



令和3年度 当初予算 主な事業

地域おこし協力隊を受け入れ 活用事業を実施

【新規事業】

- 応援人口との関係深化事業【364万円】**
応援人口施策の今後の在り方についてアフターコロナの視点もからめ再検討
- 園芸作物規模拡大強化事業【2500万円】**
規模拡大や経営の複合化に必要な機械・施設に係る経費の一部助成
- 地域おこし協力隊活用事業【1260万円】**
地域おこし協力隊の募集・受け入れによる活用事業実施
- 大型公共施設整備事業【5143万円】**
横手体育館、横手市民会館の整備に係る基本計画策定、測量・地質調査等
- 中小企業人材育成支援事業【300万円】**
従業員の資格取得等の経費の一部助成

【拡充事業】

- インターンシップ促進支援事業【193万円】**
学生の交通費、宿泊費等の補助
- スマート農業普及支援事業【575万円】**
産業用ドローンの取得費用と認定証等取得費用の一部助成
- 増田まんが美術館情報発信強化事業【1476万円】**
まんが美術館を中核とした事業を展開し、市内全域の経済波及効果を高めるための情報発信
- 農業経営安定化対策事業【8億円】**
災害枠・新規就農者への利子助成、保証料の全額助成
- 果樹等自然災害復旧対策事業【9426万円】**
雪害被害を受けた果樹農家等に対する経営支援
- 中小企業設備導入支援事業【2400万円】**
先端設備導入に係る経費の一部補助

2月25日

青山ゆたか

本会議
当初予算質疑

●私立保育所等への国の除雪費加算について

質問 対象地域が横手市全体になっていないために、加算されない保育所等がある。不公平感の是正のために県市長会を通じて要望しているが、今後強力な要望活動をお願いしたい。

答弁 なかなか難しいという感触を持つているが、粘り強くがんばりたい。

●インターンシップ促進支援事業

質問 前回の一般質問で「学生の本音を聞くため、双方向でのコミュニケーションツールの構築が必要だと提案した。来年度どう取り組むのか。」

答弁 学生の生の声を事業に反映するため、前向きに取り組む。

●事業者への新型コロナ対策予算について

質問 当初予算にはアフターコロナの対策が多く盛り込まれているが、現状において困っている事業者に対するものが少ない。補正で対応する方針なのか？

答弁 タイミングをみて支援する心構えを持っている。

●除排雪要望対応の体制について

質問 事業者にとつて不十分なメニューが多いと感じる。多くの事業者が支援を受けられるような、きめ細かい制度設計が必要だ。

答弁 情報収集の努力をし、様々な意見を整理しながら、支援が必要な事業者に対しきめ細かな対応をしていきたい。

質問 市民要望に迅速に対応するため、災害対策本部への一本化やコールセンターに業務委託する等の見直しが必要ではないか。

答弁 一つの考え方だ。情報収集しながら真剣に研究する。

●水道事業計画について

質問 老朽化しているが、整備計画の進捗状況は？

答弁 「どういった庁舎が望ましいか」という視点で検討している。時期や予算は未定だが、経営戦略の改定時には盛り込みたい。

質問 耐震性がなく、1階にはお客様センターがある。安全を考慮してもっと早急に検討すべきだ。

答弁 できるだけ速やかに検討したいが、水道料金に反映するものでもあるので、慎重に進めなければならぬ。



ブログ「横手市議会議員 青山ゆたかの活動日記」好評(?)更新中! <http://blueyama.com/blog/>

フェイスブック：青山豊 (yutaka aoyama)